

くすの木

平成27年8月14日発行(第24号) 発行責任者: 柄崎 智 編集: 広報委員会
事務局: 川崎市立川崎病院庶務課 川崎市川崎区新川通12-1 電話044-233-5521
<http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/home.htm>

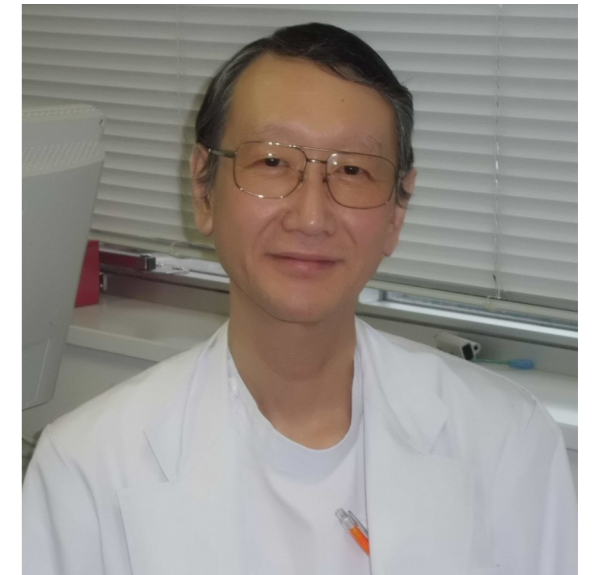


川崎市立川崎病院
シンボルツリー

副院長就任のごあいさつ

川崎病院 副院長・皮膚科部長 宮川 俊一
(医学博士・日本皮膚科学会認定専門医)

皆様、今年から副院長を拝命しました宮川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。副院長として診療における安全や院内での感染防止、食養などの部署を担当することになりました。病院内スタッフと手を組んで皆様にご安心をお届けできましたら幸いです。昨今の医療は今までと異なりご近所にかかりつけの先生を探していただきたいと存じます。まずは何事でも相談ののってもらいそこで専門的な診察が必要なおとき、急な変調をきたしたときなどは紹介状を書いていただき当院を受診し検査、あるいは入院治療を行い落ち着いたらまたかかりつけの診療所でお世話になる、あるいはしばらく病院での慢性期の治療が必要な場合は療養型の病院にお世話していただくという地域の医療機関総出で患者さんを支える方向に進んでいます。戸惑われることも多いかと思いますがご理解ご協力をお願いいたします。



救命救急センターの紹介 川崎病院 救命救急センター所長・救急科部長 田熊 清継 就任のごあいさつに代えて

川崎市南部地域唯一の救命救急センターとして2006年に発足致しました。以降、年間を通して24時間、救急科および内科や外科、小児科などの診療科の医師が交代で診療をおこない、「命を救う救急医療」をおこなっています。当部門の役割は、命に関わる重症患者の診断と初期治療です。継続的な治療が必要な場合は専門診療科に引き次ぎます。激しい頭痛、嘔気・嘔吐、胸や背部の痛み、息が苦しい、気を失った、会話困難、意識がおかしい、全身の痙攣、めまい・ふらつき、歩行困難、手足の痺れなどの急な症状がある方は、重症の可能性がありますので、速やかに救急車を要請することをお勧め致します。救急救命士が重症度や、その時点での地域の各病院の状況により、当院を含め適切な病院を判断し救急搬送となります。



詳しくは病院ホームページをご参照頂くか、当院受付TEL 044-233-5521(代表番号の為、交換手にER受付とお申し付けください。)、川崎市救急医療情報センターTEL 044-222-1919にお問い合わせ下さい。

川崎市立 川崎病院

糖尿病市民公開講座

～糖尿病について学びましょう！～

日時: 平成27年10月24日(土)
13:30~15:30(受付は当日13:00~)

場所: 川崎市立川崎病院7階 講堂

内容: 内科医師、リハビリテーション科医師、
看護師からのお話

参加費: **無料!** 事前申し込み不要!

糖尿病と上手につき合うためには毎日の生活がとても大切です。今回は内科医師をはじめ、リハビリテーション科医師、看護師が皆様の毎日の生活に役立てていただけるようにお話をします。

7月11日(土)に
続いて
今年度第2回!

健康や糖尿病に興味のある方
ご参加をお待ちしております。

主催: 川崎病院糖尿病診療連携委員会 問い合わせ先: 川崎病院 食養科 044-233-5521



バス: 教育文化会館前徒歩5分
さつき橋徒歩3分
徒歩: 川崎駅より約15分
*駐車場あり

ご注意ください!!

入院中、他の医療機関への受診について

原則、入院中に他の医療機関への受診はできません。また、家族による代理受診もできません。持参薬などで困った場合は、必ず主治医へご相談ください。主治医が必要と判断した場合に限り、他の医療機関への受診ができます。その際、必ず情報提供書をお渡ししますので、主治医の指示に従ってください。

入院の際は限度額適用認定証をお持ち下さい

入院が決まったら、「限度額適用認定証」の交付を受けてください。所得に応じた自己負担限度額までの支払となり、高額な入院医療費の支払額を払いやすい金額へと抑えることができます。

医事課

臨時看護職員募集

看護師・助産師を募集中

川崎市立川崎病院では、臨時的任用看護職員(看護師・助産師)を募集しています。ご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

① 職種	看護師・助産師(免許取得者)
② 勤務時間	勤務時間等はお相談に応じます
③ 勤務場所	川崎市立川崎病院
④ 休暇	期間・勤務時間に応じて有休あり

お申込み・お問合せ:
看護部管理室へ直接お電話ください。
☎(044)233-5521(代)

医師事務作業補助員募集

川崎市立川崎病院では、病院勤務医の負担軽減のため、事務を補助する臨時的任用医師事務作業補助員を募集しています。

お申込み・お問合せ:
庶務課へ直接お電話ください。
☎(044)233-5521(代)

紹介患者予約センター開設のお知らせ

川崎病院では「かかりつけ医」からの診療情報提供書（紹介状）をお持ちの場合、患者様から直接、電話での予約ができるようになりました。

予約をいただいた方は、予約された診療初日に限り、職員が案内して優先的に診療ができる体制を整えました。

電話番号 044-246-0489（直通）

受付時間 13:00~16:30

紹介状をご用意ください。
次のことをご確認ください。

- ・受診される方のお名前
- ・生年月日
- ・受診される診療科、又は医師名
- ・希望される受診日時

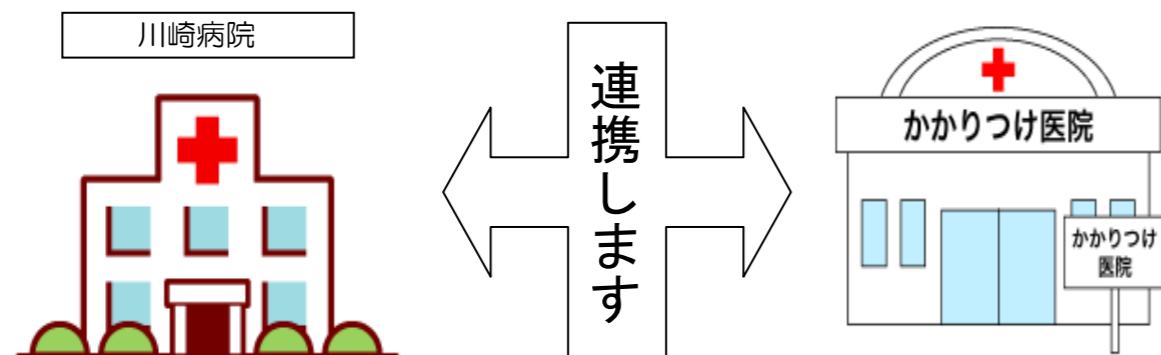


※診療科の性質により予約をおとりできないことや、ご希望の日時に予約が入らないこともあります。その際にご理解の上、ご容赦ください。

かかりつけ医検索窓口開設のお知らせ

川崎病院では病状が落ち着いた方には「かかりつけ医」に紹介させていただきます。

担当の医師から指示があったときは、1階⑧番窓口でかかりつけ医をお探しのお手伝いをさせていただきます。



食中毒

急性腸炎の大半は食中毒とされています。

※食中毒の原因は？

食中毒の原因となる物質は、化学物質から自然毒まで多種多様ですが、主な原因は「細菌」と「ウイルス」です。



※梅雨から夏に増える食中毒

夏場に食中毒が増える理由の一つが「高温多湿な環境」です。例えば、腸管出血性大腸菌（O157、O111など）の場合は、7~8℃ぐらいから増殖し始め、35~40℃で最も増殖が活発になります。細菌が少量であれば、食べても胃液により殺菌され、食中毒は発病しません。一方、ウイルスは自ら増殖はしませんが、食べ物を通じて体内に入ると、腸管内で増殖し、食中毒を引き起こします。ノロウイルスは、冬場に多く発生しますが、夏でも発生します。

※食中毒かもしれない・・・と思ったら？

食中毒による症状は、下痢、おう吐、腹痛、発熱が主症状です。原因物質によって激しい下痢や便に血が混じったり、水様性の便、おう吐が激しかったりします。原因であろう食事の時間から発症までの時間（潜伏期）と症状である程度原因物質を特定することができます。

※医師にお知らせください

- ✓近頃、海外へ行った（渡航先）
- ✓10日以内に食べた物（肉類、生食魚介類、生卵、おにぎり、弁当、乳製品など）
- ✓家族や職場で同じ症状の人がいる



※多く発生している病因物質は？

☆カンピロバクター☆

少量の菌でも発病します。潜伏期は1~7日で、鶏肉を生食や十分加熱せず食べる、鶏肉を取り扱った手指や調理で使われた器具を介して他の食品に細菌が付いて、それを食べることで感染します。他に牛レバーによる食中毒の報告もあります。

☆ノロウイルス☆

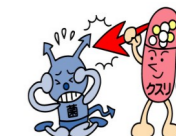
少量のウイルスでも発病します。潜伏期は1~2日で、調理者から食品を介して感染する場合や2枚貝（生牡蠣）を食べて感染することもあります。

◆食中毒に関する情報は、厚生労働省ホームページの食中毒で検索してください。

※脱水に注意

食中毒などでは口からの水分補給では、吐いてしまったり、激しい下痢などに水分補給が間に合わない場合は、点滴による水分補給が必要です。

また食中毒のほとんどの場合は、自然治癒するケースが多く、脱水症状さえ防げれば、1日から2日で回復する事が出来ます。しかし、細菌や免疫力によっては重症化することがあります。



※止痢剤は使用するの？

食中毒の場合、下痢によって病原菌および毒素成分が下痢として体外に排出されるので、止痢剤を使って下痢を止めるという事は、病原菌や毒素成分を体内に残留させる事になり、却って症状を悪化させる事になります。したがって本来食中毒などではあまり止痢剤は使われず、使ったとしても整腸剤が処方される場合がほとんどです。

食中毒予防の3原則！

**食中毒菌を
付けない・増やさない・やっつける**

- ①手を洗う！（調理の前、生の肉や魚、卵を取扱い前後など）
- ②低温で保存する！（冷蔵庫を過信しない）
- ③加熱処理！（中まで加熱）